

みずほ証券 会社案内

Corporate Profile

2024-2025

ともに挑む。ともに実る。

MIZUHO



最も信頼され、最も必要とされる
証券会社をめざして、
お客さまと
「ともに挑む。ともに実る。」

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

みずほ証券は常に自らを変革し、お客さまとともに、課題解決・価値創造に挑戦します。そして、お客さま、市場、社会から最も信頼され必要とされる魅力的な証券会社をめざします。

新NISAが始動し、日経平均も史上最高値を更新しました。日本経済の持続的成長、貯蓄から投資へのシフト、更には企業の新たな価値創造に向けた変革と進化への内外市場の期待の高さを表しています。かかる中、証券会社として、お客さまの爽やかな生活の実現に貢献し、ひいては日本経済の持続的な成長を後押しすることが重要な責務であり使命であると考えています。

人生100年時代における豊かな家計資産の形成、次世代への資産承継、サステナビリティ、DXなど、お客さまが抱える課題は多岐にわたります。〈みずほ〉の豊富な知見やビジネス基盤、投資家ネットワークを活かし、個人の資産形成、企業価値の向上、社会の課題解決など、あらゆるアジェンダに、お客さまとともに挑戦します。

加えて、変化の予兆やリスクに目配りしながら、お客さまの声やニーズをしっかりと受け止め、プロフェッショナルとして“新たな解の創造”にも挑戦していきます。そして何より主体的な誠意、情熱、創意工夫をもって、社員一同、お客さまに寄り添い、持続的成長に向け、ともに歩んでいきます。

2024年度は、グループ内の“変化の兆しを太い潮流にしてい”重要な年度として、「お客さま本位」の徹底、「差別化と競争優位の確立」、「グループ全体を牽引する成長機会の探求」を軸に、ビジネスをさらに前進させていきます。現場・社員目線の尊重、ガバナンス統制機能の強化、業務運営の効率化にもしっかりと取り組みます。お客さまをはじめとする、すべてのステークホルダーの皆さまと、ともに挑み、ともに実ることで、最も信頼され、最も必要とされる証券会社になっていきます。

皆さまにおかれましては、今後も一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

みずほ証券株式会社 取締役社長
浜本吉郎

みずほ証券のフィデューシャリー・デューティーの
実践に向けた取り組みについて
～お客さま本位の業務運営の徹底～

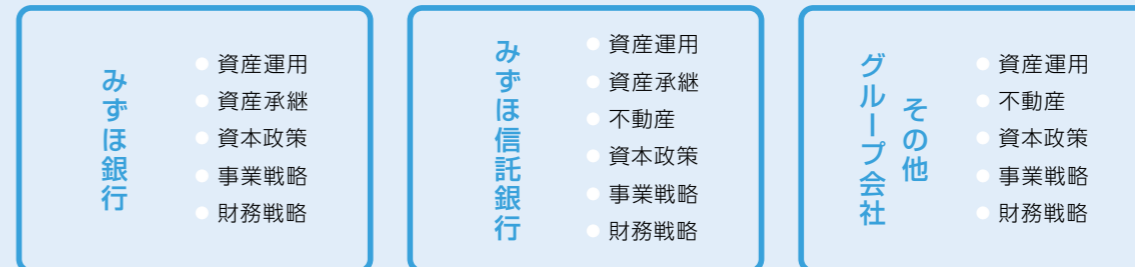
みずほ証券(以下「当社」)は、〈みずほ〉グループの一員として、株式会社みずほフィナンシャルグループが定める『〈みずほ〉の企業理念』を採用しています。『〈みずほ〉の企業理念』においては、「ともに挑む。ともに実る。」をパーパスとして定めるとともに、パーパスの実現に向けたバリューの中で、「お客さまの立場で考え、誠心誠意行動する」と定めています。すべての役員と社員がその価値観・行動軸を共有することとしており、当社をはじめとするグループ各社は、フィデューシャリー・デューティー*（お客さま本位の業務運営）を全うすべく、お客さまの多様なニーズへの的確な対応や、最高水準のソリューションを提供する取り組みを行っています。

* 他者の信託に応えるべく一定の任務を遂行する者が負うべき幅広いさまざまな役割・責任の総称



私たちみずほ証券はみずほフィナンシャルグループの一員として、各社と連携したワンストップの高度なサービスを提供することで、皆さまに高い評価をいただいています。常にマーケットに受け入れられる商品開発や、国内外を問わずお客さまの幅広い金融ニーズへの確かつスピーディにお応えすることで、お客さまや経済・社会の豊かな未来につなげてまいります。

みずほフィナンシャルグループ



社会構造・経済環境が大きく変容する中、お客さまの不安や経営課題の解決に向けて
グループ各社と連携した高度な金融サービスを提供





総合資産コンサルティングを通じて、
お客さまの最善の利益を追求します

国内リテール ビジネス

- お客さまのライフプランに応じた質の高い総合資産コンサルティング
- 銀信証連携による多様なニーズに対するソリューション提供力
- 業界トップの国内店舗ネットワークを活かした、お客さまへのきめ細かなサービス応対力

みずほ証券のプレゼンス (2023年度)

リテール

投資運用資産の増加



豊富な投資信託ラインアップからお客さまのニーズに合わせて最適な商品を提供してまいります。

預かり資産残高



フィデューシャリー・デューティーの実践を通じ、お客さまの豊かな暮らしと企業活動のダイナミズムへ貢献します。



先進的かつ最高水準の投資銀行サービスを
グローバルに提供します

グローバル投資銀行 ビジネス

- インダストリーグループの専門性・知見、グローバルなセクター連携を通じた高度な提案力
- DCM*1での圧倒的存在感を起点としたESG/SDGsの先行的取り組み
- イノベーション企業に対し成長に寄り添ったバリューチェーンでのソリューション提供力
- 米州CIBモデル*2をはじめとした強固なグローバル銀証連携体制

*1: Debt Capital Market (債券引受)
*2: Corporate&Investment Banking 銀行・証券、プライマリー (Banking)、セカンダリー (Markets) を一体運営するビジネスモデル



お客さまの多様なニーズにお応えする
運用商品・サービスを提供します

グローバルマーケット ビジネス

- 多様な投資家ニーズに対応する商品力・プライス力
- 銀証一体でのデリバティブビジネスの展開
- 国内外の投資家・発行体ニーズをつないだソリューションの提供

ホールセール

国内公募債総合



市場環境や発行体・投資家のニーズに対応した提案力により、業界No.1の引受額と評価を獲得しています。

SDGs債 SA就任件数
(ストラクチャリングエージェント)



マーケットの潮流に合わせた先進的・波及的な案件ストラクチャリングで、4年連続1位の実績を誇ります。

総合ABS主幹事



日本の証券化市場におけるフロントランナーであり、高い実績と評価を獲得しています。

M&A金額



国内外のM&A案件におけるアドバイザーサービス提供において、トップクラスの実績を有します。

内外エクイティ総合



卓越した業界知見、最先端の案件組成能力、グローバルに強力なセールス体制を背景にトップクラスの引受実績を誇ります。

IPO主幹事件数



ミドルキャップ/イノベーション企業の成長をサポートし、主幹事件数は業界トップクラスの実績を誇ります。

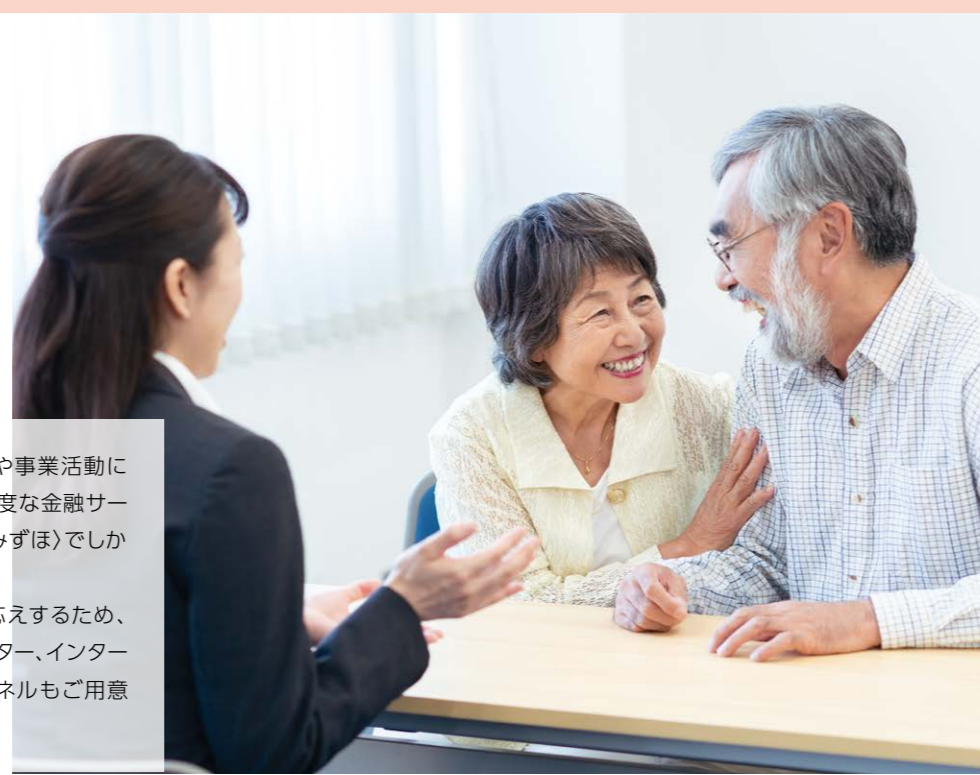
米国IG USD債



銀証連携体制の強みを活かし、米国DCMにおいてもトップクラスの実績を獲得しています。

国内リテール ビジネス

必要なときに必要な形でお客様の人生や事業活動に寄り添い、個人および法人のお客様に高度な金融サービスとソリューションを提供することで、〈みずほ〉でしか得られない価値体験を提供しています。
また、多様化するお客様のニーズにお応えするため、業界トップの店舗ネットワーク、コールセンター、インターネット（みずほ証券ネット倶楽部）のチャネルもご用意しています。



〈みずほ〉の総合資産コンサルティング

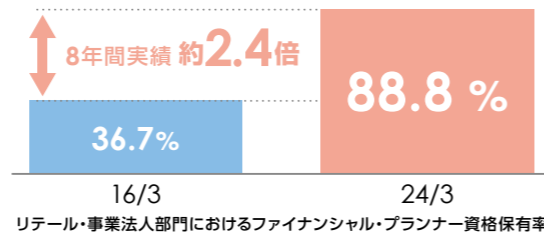
リテール・事業法人部門では、フィデューシャリー・デューティー^{*1}の実践を通じて、お客様一人ひとりの夢や想い、目標等のゴールに寄り添い、その実現に向けた最適な商品・サービスを提供することで、中長期的な資産形成をサポートします。
また、安心して取引を継続いただけるよう、相場・市場動向の変化やお客さまの状況に応じた、丁寧なアフターフォローを実施しています。

^{*1} フィデューシャリー・デューティー：金融商品の販売、資産管理、運用等を行うすべての金融機関等が負う責務として、お客様の最善の利益を図るよう誠実・公正に業務運営を行うこと。

Pick Up

ファイナンシャル・プランナー資格保有者

コンサルティング力の更なる向上のため、ファイナンシャル・プランナー資格取得支援をはじめとする人材の育成にも注力しています。
ファイナンシャル・プランナー資格は、リテール・事業法人部門所属社員の約9割が保有しています。



R&I「顧客本位の金融販売会社評価」において「S+」評価を取得

顧客の最善の利益を追求した販売運営・取組状況が評価され、R&I「顧客本位の金融販売会社評価」において「S+」評価を4年連続で取得しました。



2023年度「CRMベストプラクティス賞」を受賞（7年連続受賞）

顧客中心主義経営の実現をめざし、戦略・オペレーション・組織の観点からお客さまとの関係を構築し、その成果を上げている企業・官公庁・団体を表彰する「CRMベストプラクティス賞」を7年連続で受賞しました。



グローバル 投資銀行ビジネス

グローバル投資銀行部門は、お客さまの窓口となるカバレッジ組織と、専門性の高いソリューションを提供するプロダクツ組織から構成されています。資本市場を活用した債券、株式による資金調達や、経営戦略に関わるM&Aアドバイザリー等の投資銀行サービスをグローバルに提供します。
高度化・多様化するお客さまのニーズに対して、事業戦略や財務戦略への深い理解と産業・業界に対する知見、投資銀行ビジネスの高い専門性を結集・発揮し、オーダーメイドでソリューションを提供することで、お客さまとの戦略的パートナーシップを構築してまいります。

主要リーゲテーブル

国内公募債総合 (2023年4月1日～2024年3月31日)			
順位	会社名	引受金額(億円)	シェア(%)
1位	みずほ証券	38,495	21.5
2位	野村証券	37,928	21.2
3位	大和証券	33,598	18.8
4位	SMBC日興証券	29,616	16.6
5位	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	25,668	14.4

引受金額ベース、ローンチ日ベース サムライ債、地方債（主幹事方式）、優先出資証券を含み、自社債・証券化・ST除く（出所）Capital Eyeの情報を基に、みずほ証券にて作成

内外エクイティ総合 (2023年4月1日～2024年3月31日)			
順位	会社名	取引金額(億円)	シェア(%)
1位	野村ホールディングス	12,937	26.6
2位	SMBC日興証券	8,960	18.4
3位	大和証券グループ本社	5,972	12.3
4位	みずほフィナンシャルグループ	5,559	11.4
5位	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	5,462	11.2

ブックランナーベース、価格決定日ベース 新規公開株式、既公開株式、転換社債型新株予約権付社債の合算（REIT含む）（出所）LSEGの情報を基に、みずほ証券にて作成

M&A公表案件 (2023年4月1日～2024年3月31日)			
順位	会社名	件数	取引金額(億円)
1位	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	58	73,870
2位	野村証券	101	64,422
3位	BofAセキュリティーズ	32	46,139
4位	ゴールドマン・サックス	23	38,835
5位	JPMorgan	13	36,077
7位	みずほフィナンシャルグループ	111	31,825

取引金額ベース、日本企業関連、不動産案件除く（出所）LSEGの情報を基に、みずほ証券にて作成

総合ABS主幹事 (2023年4月1日～2024年3月31日)			
順位	会社名	件数	取引金額(億円)
1位	みずほフィナンシャルグループ	149	11,053
2位	三菱UFJフィナンシャル・グループ	32	5,755
3位	三井住友トラスト・ホールディングス	37	3,671
4位	モルガン・スタンレー	11	1,854
5位	大和証券グループ本社	9	1,826

取引金額ベース、払込日ベース（出所）LSEGの情報を基に、みずほ証券にて作成

グローバル マーケットビジネス

グローバルマーケット部門では、機関投資家、金融法人、事業法人など国内外のお客様に対し、国内外の公社債や株式をはじめ、仕組債、証券化商品、デリバティブなど、多様な運用商品・サービスを提供しています。昨今、ボラティリティが高まりつつある難しい運用環境の中にあっても、当社は東京・香港・ロンドン・ニューヨーク等の拠点が連携し、24時間体制のセールス&トレーディングを通じ世界中の投資家と発行体を結び付け、お客様の投資方針やリスク選好に応じた付加価値の高いソリューションを提供してまいります。

リサーチ (投資情報の提供)

専門性の高いアナリスト、エコノミスト、ストラテジスト陣による充実した体制で、内外業界動向、上場企業、内外景気、金利、為替、クレジット、ESG等についてさまざまな角度から調査・分析・評価をしています。
これらの結果は、各種見通しや投資戦略等、資産運用に役立つ情報として、各種レポートやセミナー・イベント、メディア等を通じて、投資家の皆さまへお届けしています。

Pick Up

3位

日経ヴェリタス
「第36回 人気アナリスト調査」会社別順位

出典：日経ヴェリタス 2024.3.3 トップアナリストが読む24年相場

3位

日経ヴェリタス
「第29回 債券・為替アナリストエコノミスト人気調査」
会社・グループ別順位

出典：日経ヴェリタス 2024.3.10 金利ある世界、24年どう展望

拠 点

業界トップの224拠点の

国内ネットワークを活かし、

全国のお客さまに

きめ細かなサービスを提供しています。

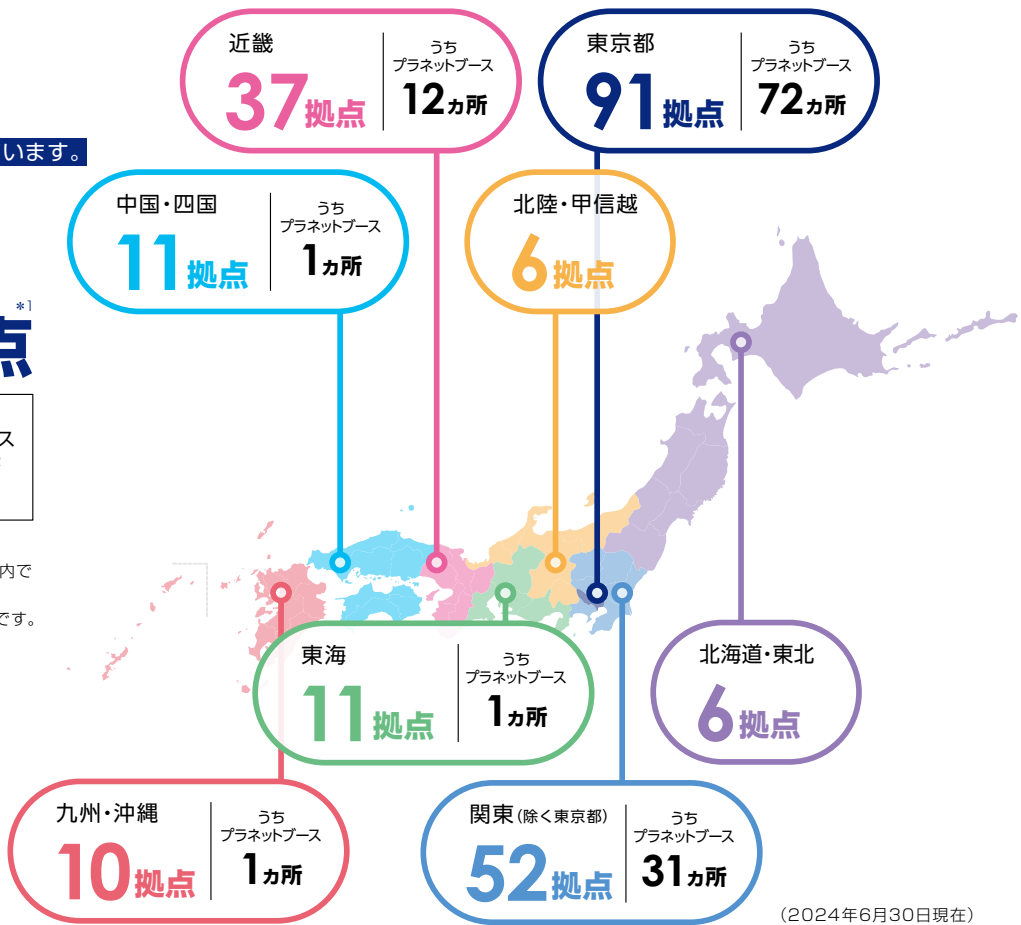
国内拠点

224拠点^{*1}

うち
102支店
 うち
118プラネットブース^{*2}

*1 本支社3、営業所1を含みます。

*2 プラネットブースは、みずほ銀行ロビー内でフルラインの証券サービスをご利用いただける、みずほ銀行との共同店舗です。



(2024年6月30日現在)

会 社 概 要

商 号	みずほ証券株式会社 (英文社名:Mizuho Securities Co., Ltd.)
本 社 所 在 地	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエア 電話: 03-5208-3210 (代表)
設 立	1917年7月
代 表 者	取締役社長 浜本 吉郎
主 な 事 業	金融商品取引業
金融商品取引業者登録番号	関東財務局長(金商)第94号
資 本 金	125,167百万円
従 業 員 数	7,092人
国内外ネットワーク	国内224拠点 海外21拠点
加入取引所等	東京証券取引所、大阪取引所、名古屋証券取引所、福岡証券取引所、札幌証券取引所、東京金融取引所
加入協会	日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本STO協会

(2024年6月30日現在)

みずほ証券は、東京ディズニーランド®／東京ディズニーシー®のオフィシャルスポンサーです

みずほ証券は、東京ディズニーランド®のアドベンチャーランドにあるアトラクション「魅惑のチキルーム:ステッチ・プレゼンツ“アロハ・エ・コモ・マイ!”」、東京ディズニーシー®のメディテレーニアンハーバーにあるレストラン「マゼランズ」を提供しています。私たちは、お客さまに常に選ばれるサービスを提供し、社会の発展に貢献することによって、皆さまの夢を応援してまいります。



魅惑のチキルーム:
ステッチ・プレゼンツ
“アロハ・エ・コモ・マイ!”



マゼランズ



© Disney



2024年8月